

事業所名 株式会社 あいごせ ばんびーにトレーニング館

## 支援プログラム

作成日 2025年 1月 18日

法人（事業所）理念		愛のある思いやりのある言葉がけをしましょう。（愛護施設あいごせ） お子様の笑顔を大切に一人一人に寄り添った支援の提供と、「ありがとう」の心で支え合う福祉事業の展開を目指します。							
支援方針		1、子どもたちひとりひとりの命を、かけがえのないものとして尊重します。 2、何よりも子どもたちの笑顔を大切にします。 3、常に丁寧な言葉遣いと態度で接します。			4、子どもたちが自己肯定感をもてるように支援します。 5、専門的な支援に取り組みます。 6、職員同士、協力して支援に当たります。				
営業時間		平日	9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土曜・学校休日 校日	8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	子ども達の健康状態の把握と、生活のリズムや生活習慣の形成をし、基本的な生活スキルの獲得に取り組みます。 ①毎日検温、手洗い、うがい、消毒、身だしなみチェックを行う ②身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的な技能を獲得できるようにする ③時間に応じた行動の切り替えができるよう、構造化を意識したスケジュール表や掲示物で視覚的支援を行う							
	運動・感覚	様々な運動療育を取り入れ、楽しみながら姿勢の保持や体幹を鍛えたり動作の向上を図ります。 ①ビジョントレーニングや、ヨガ・縄跳び・平均台・バランスボール等のトレーニングで身体をイメージ通りに動かしたり、体幹や筋力を鍛え平衡感覚を養う ②ダンスやストレッチでリズムに合わせて思い切り体を動かす ③近隣の散歩や公園散策等で自然に触れたり、工作で紙やペットボトル等の様々な材質を使う経験を通して感覚刺激を取り入れる							
	認知・行動	空間・時間・数等の概念形成の習得や、日付や天気等の把握と確認で認知機能を高めます。 ①時計の見方や、時間の経過をタイマーで学んだり、買い物体験等で実際にお金を払い認知機能を養う ②音楽療法のミュージック・ケアでリズムに合わせて手足を動かしたり、簡単な楽器を使いみんなで演奏したりして出来る喜びを知る ③トレーニング（手指、文字、数、ワークプリント等）や身近な例をもとに考えるソーシャルスキルトレーニングの実施							
	言語 コミュニケーション	言語の発達に合わせたコミュニケーション能力を高めます。 ①始まりの会、帰りの会で司会を行い、言語コミュニケーションを図る ②絵カード、文字、指差し、身振り、サイン等を用いて、意思の伝達ができるように支援する ③活動のルールを文字や絵を啓示し、視覚的支援を行う							
	人間関係 社会性	他者との関わりの形成と、遊びを通して社会性の発達、集団活動への参加を促します。 ①遊びを通じて、集団の中ではルールがあることを理解する機会を設ける ②公共施設へ出かけ、公共のマナーに関する知識を養う ③買い物体験・外食体験（実際にお店へ出かける）等で、社会での行動を確認しルールを学ぶ							
家族支援		送迎時にご家庭や学校での様子を共有する時間を設け、また連絡ノートやSNSで情報共有しご家族の困りごとのご相談に応じます。				移行支援		進学先、就労先との情報共有と、進学、就労に向けスムーズに移行できるような課題に取り組み支援していきます。 希望に応じて学校卒業後の進路の情報を提供し共有いたします。	
地域支援・地域連携		各関係機関と情報共有し連携を図ります。 市内福祉協議会への参加や、地域の図書館・体育館等の地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。				職員の質の向上		臨床発達心理士による勉強会や外部研修に参加し、職員が積極的に学ぶ機会を整えています。 専門性を高めるために必要な資格取得には、費用を補助しています。	
主な行事等		季節行事：書初め、豆まき、ひな祭り、夏祭り、プール、ハロウィン、クリスマス会、お誕生日会等 調理実習：カレー作り、恵方巻・豚汁作り、サンドウィッチ作り、けんちんそば作り、お菓子作り等 課外活動：公園や公共施設へお出掛け、工場見学、消防署見学、買い物体験、外食体験、農作業体験、就労支援事業所での作業体験等							